

## 6. グラフで見る2005年のデータ

## 2005年の解析結果のまとめ

### 1. 良性腫瘍の部位別登録数および登録割合

#### 1) 男性

良性腫瘍の登録数は7,734例であり、その中で最も多かったのは結腸5,023例（64.9%）で、ついで直腸583例（7.5%）であり、結腸と直腸で良性腫瘍の72.4%を占めていた。次に多いのが胃572例（7.4%）、皮膚482例（6.2%）、結合組織435例（5.6%）であった。

#### 2) 女性

良性腫瘍の登録数は7,541例であり、その中で最も多かったのは結腸2,515例（33.4%）で、次いで子宮体部1,333例（17.7%）、皮膚797例（10.6%）であった。

### 2. 悪性腫瘍の部位別登録数および登録割合

#### 1) 男性

悪性腫瘍の登録数は8,521例であり、その中で最も多かったのは胃1,886例（22.1%）であり、次いで結腸1,314例（15.4%）、前立腺1,116例（13.1%）、肺714例（8.4%）、直腸642例（7.5%）であった。

#### 2) 女性

悪性腫瘍の登録数は6,467例であり、その中で最も多かったのは乳房1,252例（19.4%）であり、次いで結腸997例（15.4%）、胃852例（13.2%）、子宮頸部466（7.2%）、肺375例（5.8%）であった。

結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は1,391例（21.5%）で、最も多い乳がんを上回っている。

### 3. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録数・登録割合・登録率

#### 1) 男性

二次保健医療圏別に登録数をみると、広島が3,627例で最も多く、次いで呉1,087例、尾三608例、広島中央584例、広島西477例、備北353例であった。医療圏不明は1,164例で全体の13.6%と高い割合を占めている。

#### 2) 女性

二次保健医療圏別に登録数をみると、広島が2,681例で最も多く、次いで呉803例、尾三529例、広島中央453例、広島西334例、備北212例だった。医療圏不明は897例で全体の13.8%と高い割合を占めている。

#### 4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の死亡数・死亡率

##### 1) 男性

広島県における男性の2005年の悪性腫瘍死亡数は4,610例であった。二次保健医療圏別にみると広島が最も多く1,924例、次いで福山・府中783例、呉579例、尾三546例、広島中央302例、備北250例、広島西226例である。年齢調整死亡率（人口10万対）は、二次保健医療圏別には呉215.6がもっとも高く、次いで広島204.5、尾三196.0、備北194.8、福山・府中188.6、広島中央179.3であった。備北を除くすべての二次保健医療圏で肺がんの死亡率が最も高かったが、備北は肝臓の死亡率が32.5で最も高かった。

##### 2) 女性

広島県における女性の2005年の悪性腫瘍死亡数は2,987例であった。二次保健医療圏別にみると広島が最も多く1,205例、次いで福山・府中553例、尾三389例、呉367例、広島中央203例、備北139例、広島西131例である。年齢調整死亡率（人口10万対）は、二次保健医療圏別に見ると呉100.3でもっとも高く、次いで尾三93.7、備北93.7、広島93.3、福山・府中93.0、広島中央87.0、広島西80.5であった。広島中央、尾三では肺がんの死亡率が一番高かったが、呉、福山・府中、備北では胃がんが、また広島西では肝臓がんが最も高かった。

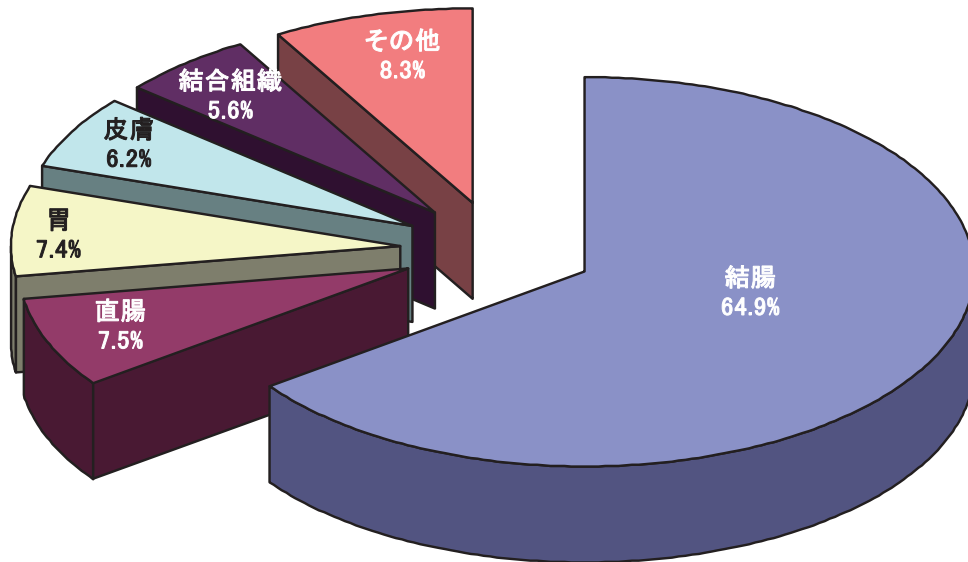


# 2005年の登録例の解析結果

## 1. 良性腫瘍の登録数と部位別登録割合

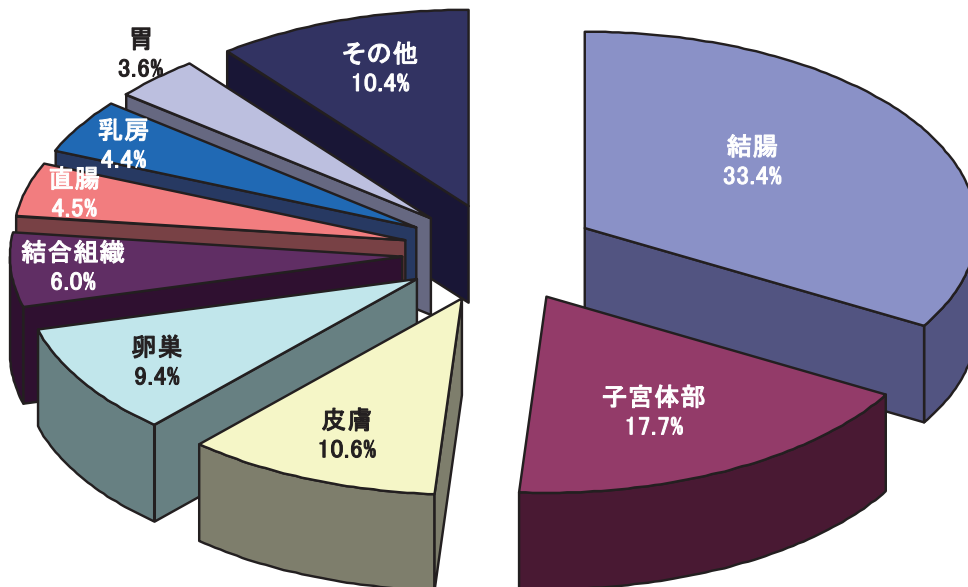
### (1) 良性腫瘍の部位別登録割合

(男性、2005年)



(登録数 7,734件)

(女性、2005年)



(登録数 7,541例)

(2) 良性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合 (2005年)

(男性)

	登録数	割合 (%)
結腸	5,023	64.9
直腸	583	7.5
胃	572	7.4
皮膚	482	6.2
結合組織	435	5.6
その他	639	8.3
合計	7,734	100.0

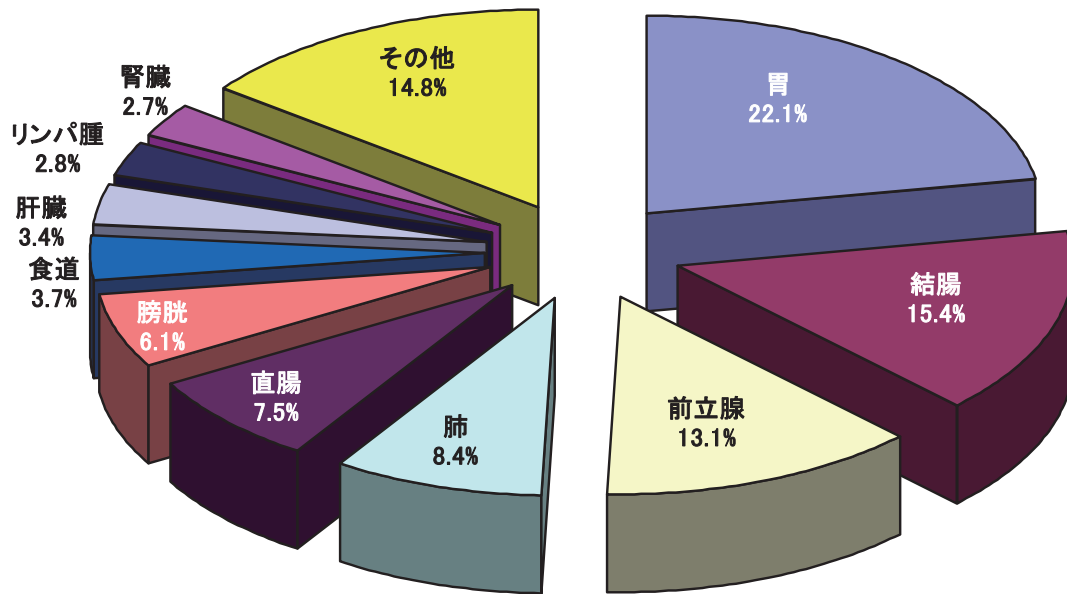
(女性)

	登録数	割合 (%)
結腸	2,515	33.4
子宮体部	1,333	17.7
皮膚	797	10.6
卵巣	707	9.4
結合組織	455	6.0
直腸	341	4.5
乳房	332	4.4
胃	274	3.6
その他	787	10.4
合計	7,541	100.0

## 2. 悪性腫瘍の登録数と部位別登録割合

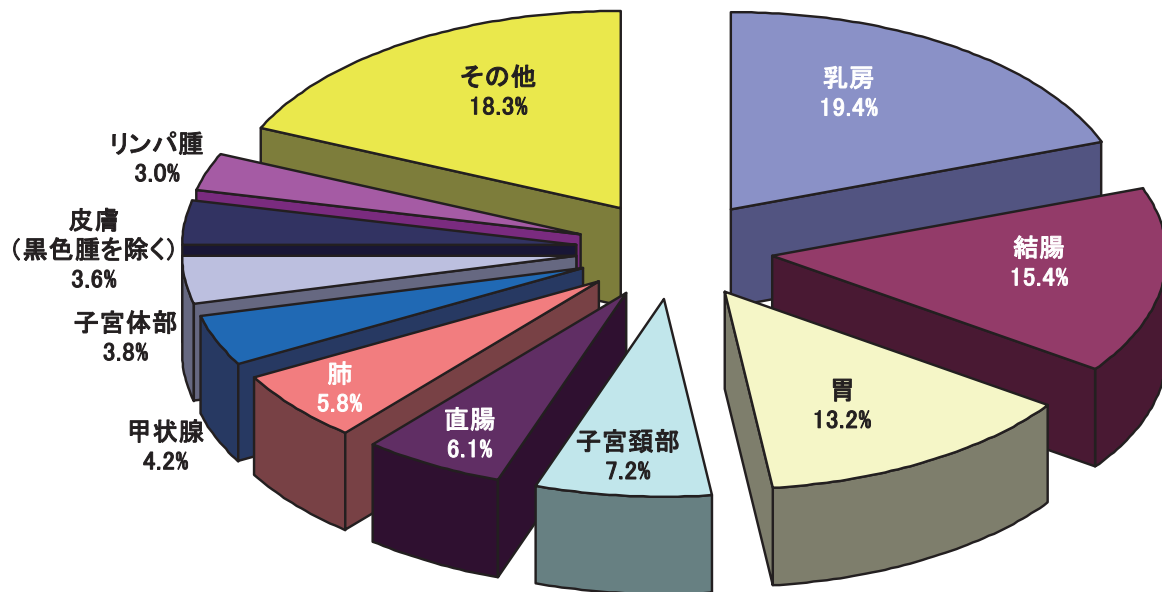
### (1) 悪性腫瘍の部位別登録割合

(男性、2005年)



(登録数 8,521例)

(女性、2005年)



(登録数 6,467例)

(2) 悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合 (2005年)

(男性)

	登録数	割合 (%)
胃	1,886	22.1
結腸	1,314	15.4
前立腺	1,116	13.1
肺	714	8.4
直腸	642	7.5
膀胱	518	6.1
食道	313	3.7
肝臓	287	3.4
リンパ腫	236	2.8
腎臓	230	2.7
その他	1,265	14.8
合計	8,521	100.0

(女性)

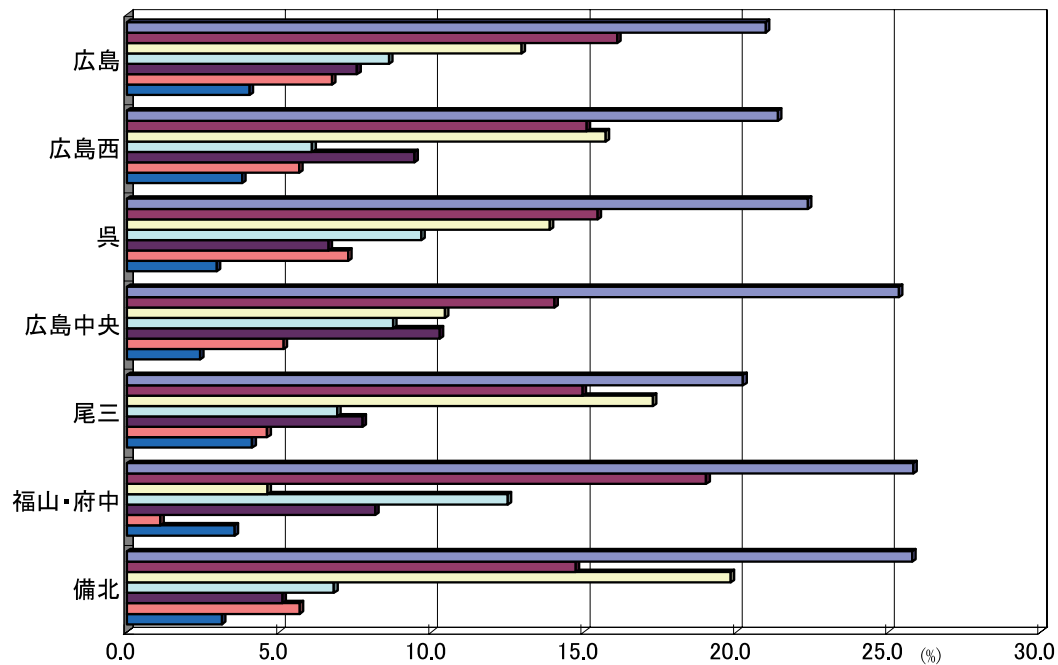
	登録数	割合 (%)
乳房	1,252	19.4
結腸	997	15.4
胃	852	13.2
子宮頸部	466	7.2
直腸	394	6.1
肺	375	5.8
甲状腺	270	4.2
子宮体部	245	3.8
皮膚 (黒色腫を除く)	236	3.6
リンパ腫	195	3.0
その他	1,185	18.3
合計	6,467	100.0



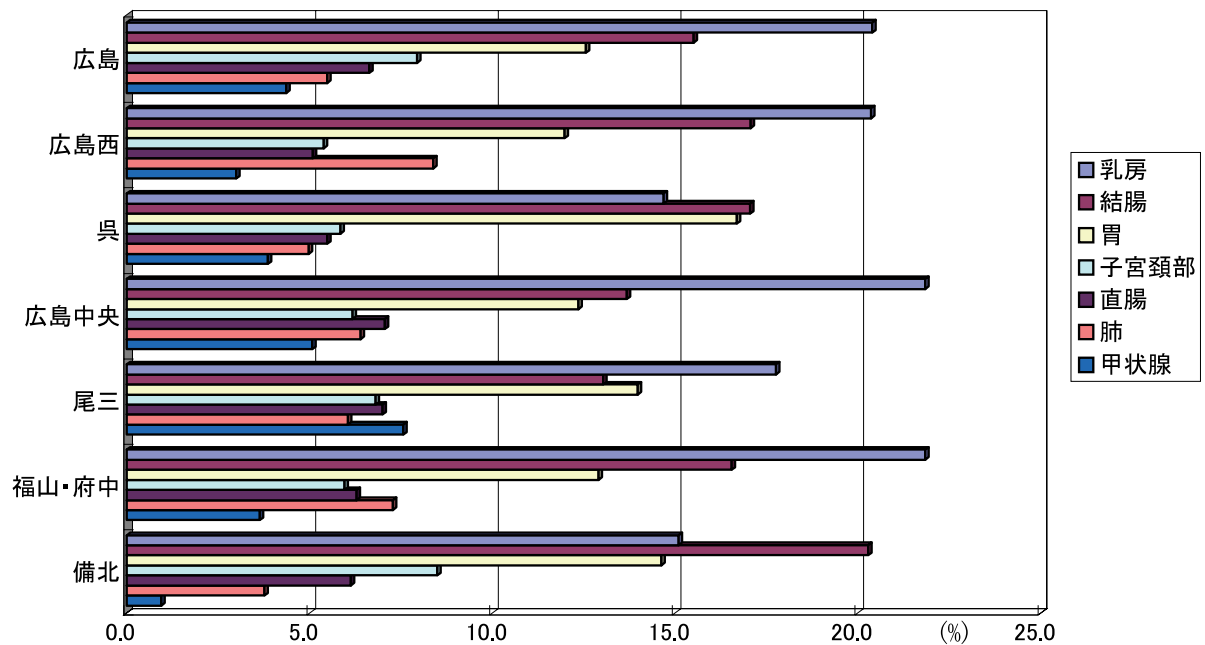
### 3. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録数・登録割合・登録率

#### (1) 二次医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別割合

(男性、2005年)



(女性、2005年)



(2) 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合

(男性、2005年)

医療圏 部 位	登 録 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	761 (21.0)	102 (21.4)	243 (22.4)	148 (25.3)	123 (20.2)	95 (25.8)	91 (25.8)
結 腸	584 (16.1)	72 (15.1)	168 (15.5)	82 (14.0)	91 (15.0)	70 (19.0)	52 (14.7)
前 立 腺	470 (13.0)	75 (15.7)	151 (13.9)	61 (10.4)	105 (17.3)	17 (4.6)	70 (19.8)
肺	312 (8.6)	29 (6.1)	105 (9.7)	51 (8.7)	42 (6.9)	46 (12.5)	24 (6.8)
直 腸	274 (7.6)	45 (9.4)	72 (6.6)	60 (10.3)	47 (7.7)	30 (8.2)	18 (5.1)
膀 胱	244 (6.7)	27 (5.7)	79 (7.3)	30 (5.1)	28 (4.6)	4 (1.1)	20 (5.7)
食 道	146 (4.0)	18 (3.8)	32 (2.9)	14 (2.4)	25 (4.1)	13 (3.5)	11 (3.1)
そ の 他	836 (23.0)	109 (22.9)	237 (21.8)	138 (23.6)	147 (24.2)	93 (25.3)	67 (19.0)
合 計	3,627 (100.0)	477 (100.0)	1,087 (100.0)	584 (100.0)	608 (100.0)	368 (100.0)	353 (100.0)

医療圏不明 1,164例 県外 253例

(女性、2005年)

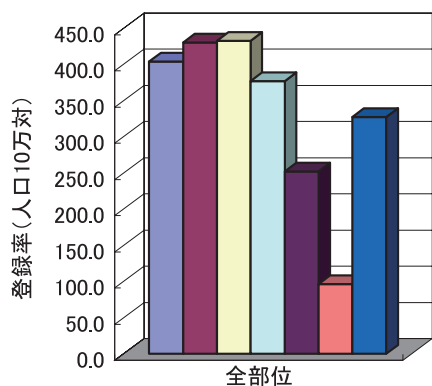
医療圏 部 位	登 録 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳 房	547 (20.4)	68 (20.4)	118 (14.7)	99 (21.9)	94 (17.8)	66 (21.9)	32 (15.1)
結 腸	416 (15.5)	57 (17.1)	137 (17.1)	62 (13.7)	69 (13.0)	50 (16.6)	43 (20.3)
胃	337 (12.6)	40 (12.0)	134 (16.7)	56 (12.4)	74 (14.0)	39 (12.9)	31 (14.6)
子宮頸部	213 (7.9)	18 (5.4)	47 (5.9)	28 (6.2)	36 (6.8)	18 (6.0)	18 (8.5)
直 腸	178 (6.6)	17 (5.1)	44 (5.5)	32 (7.1)	37 (7.0)	19 (6.3)	13 (6.1)
肺	147 (5.5)	28 (8.4)	40 (5.0)	29 (6.4)	32 (6.0)	22 (7.3)	8 (3.8)
甲 状 腺	117 (4.4)	10 (3.0)	31 (3.9)	23 (5.1)	40 (7.6)	11 (3.6)	2 (0.9)
そ の 他	726 (27.1)	96 (28.7)	252 (31.4)	124 (27.4)	147 (27.8)	77 (25.5)	65 (30.7)
合 計	2,681 (100.0)	334 (100.0)	803 (100.0)	453 (100.0)	529 (100.0)	302 (100.0)	212 (100.0)

医療圏不明 897例 県外 256例

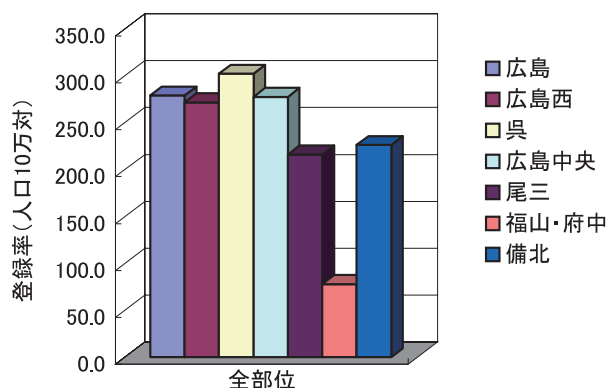
## 4. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・率（人口10万人あたり）

### (1) 二次医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率

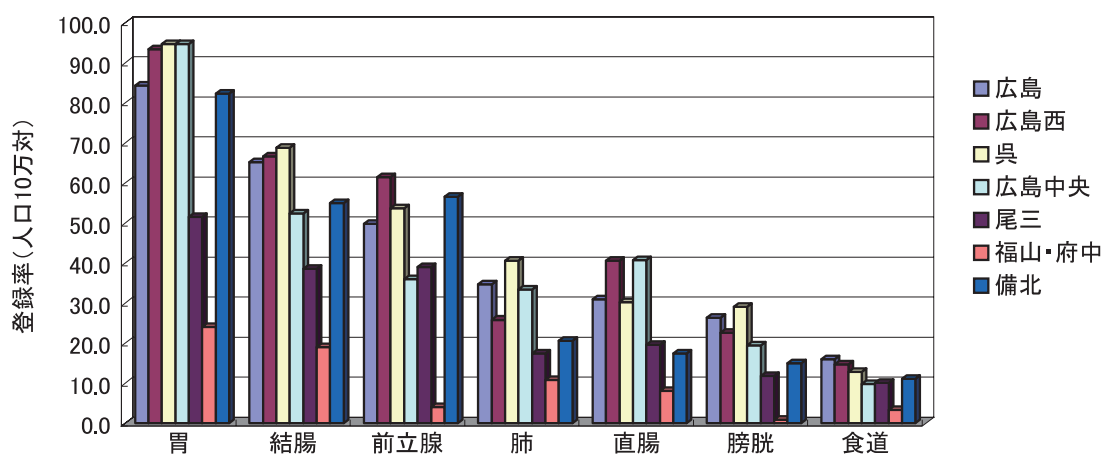
(男性、2005年)



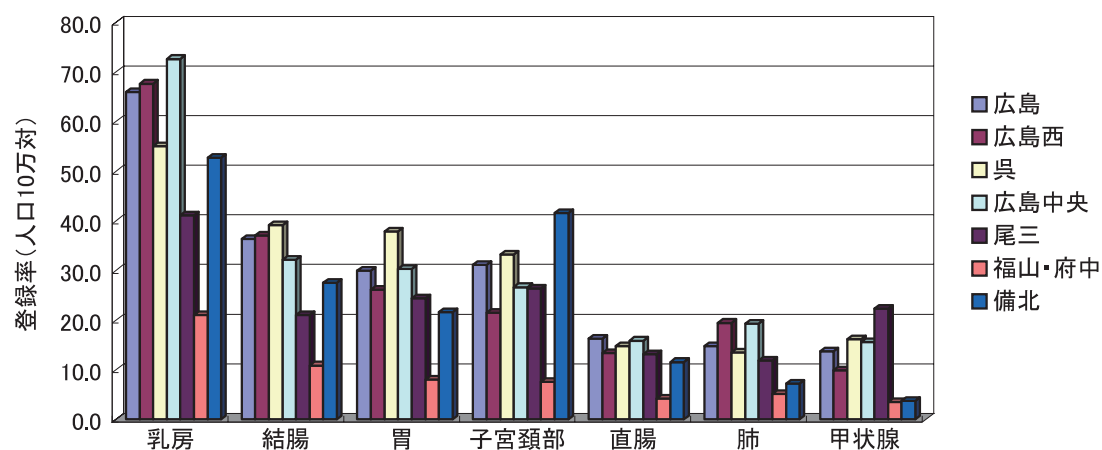
(女性、2005年)



(男性、2005年)



(女性、2005年)



(2) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率（人口10万人対）

（男性、2005年）

	全 部 位		胃		結 腸		前 立 腺	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	3,627	404.0	761	84.4	584	65.2	470	49.9
広 島 西	477	430.4	102	93.4	72	66.7	75	61.5
呉	1,087	432.5	243	94.8	168	68.8	151	53.8
広島中央	584	376.8	148	94.8	82	52.4	61	36.0
尾 三	608	252.2	123	51.6	91	38.6	105	39.0
福山・府中	368	96.5	95	24.1	70	19.0	17	4.1
備 北	353	327.0	91	82.4	52	55.0	70	56.6

	肺		直 腸		膀 胱		食 道	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	312	34.7	274	31.0	244	26.4	146	16.0
広 島 西	29	25.9	45	40.6	27	22.7	18	14.8
呉	105	40.7	72	30.3	79	29.2	32	12.9
広島中央	51	33.4	60	40.8	30	19.5	14	9.8
尾 三	42	17.5	47	19.6	28	11.9	25	10.1
福山・府中	46	10.9	30	8.1	4	0.9	13	3.4
備 北	24	20.7	18	17.5	20	15.1	11	11.1

注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

(女性、2005年)

	全 部 位		乳 房		結 腸		胃	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	2,681	279.4	547	66.0	416	36.4	337	30.0
広 島 西	334	272.2	68	67.7	57	37.1	40	26.2
呉	803	302.7	118	55.1	137	39.2	134	37.9
広島中央	453	278.1	99	72.7	62	32.2	56	30.4
尾 三	529	216.6	94	41.2	69	21.1	74	24.4
福山・府中	302	78.3	66	21.1	50	10.9	39	8.1
備 北	212	226.8	32	52.8	43	27.6	31	21.6

	子 宮 頸 部		直 腸		肺		甲 状 腺	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	213	31.2	178	16.3	147	14.8	117	13.7
広 島 西	18	21.5	17	13.4	28	19.5	10	9.9
呉	47	33.3	44	14.8	40	13.5	31	16.2
広島中央	28	26.7	32	15.9	29	19.3	23	15.6
尾 三	36	26.4	37	13.2	32	11.9	40	22.3
福山・府中	18	7.6	19	4.2	22	5.2	11	3.5
備 北	18	41.6	13	11.6	8	7.2	2	3.8

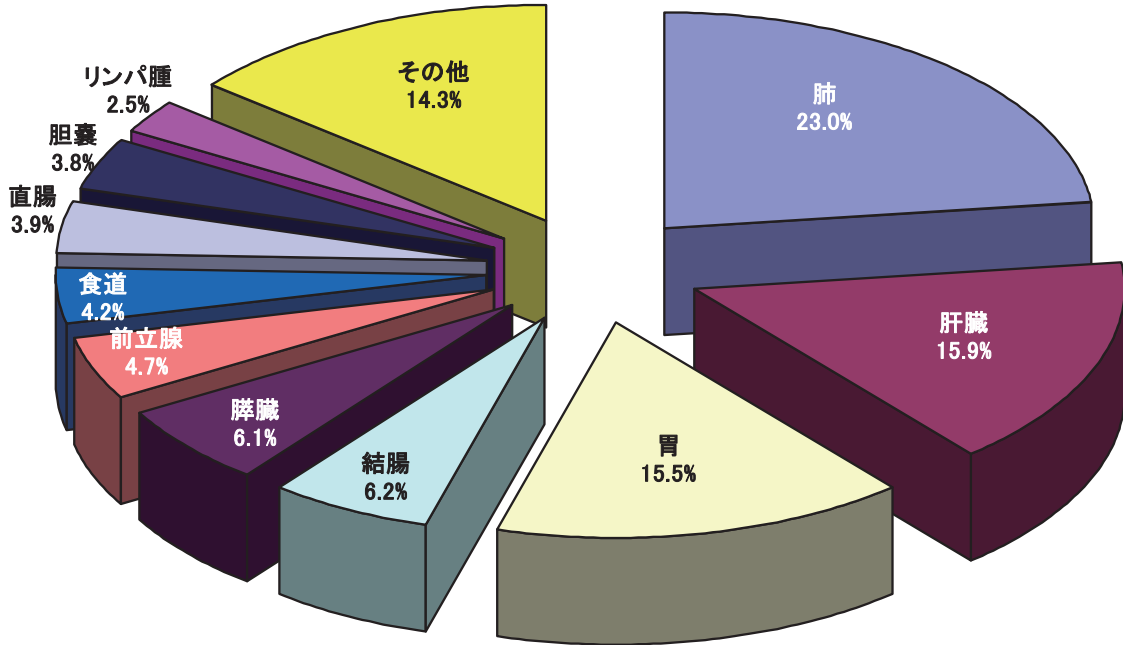
注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

# 2005年の悪性腫瘍死亡の解析結果

## 1. 悪性腫瘍死亡数と部位別割合（2005年）

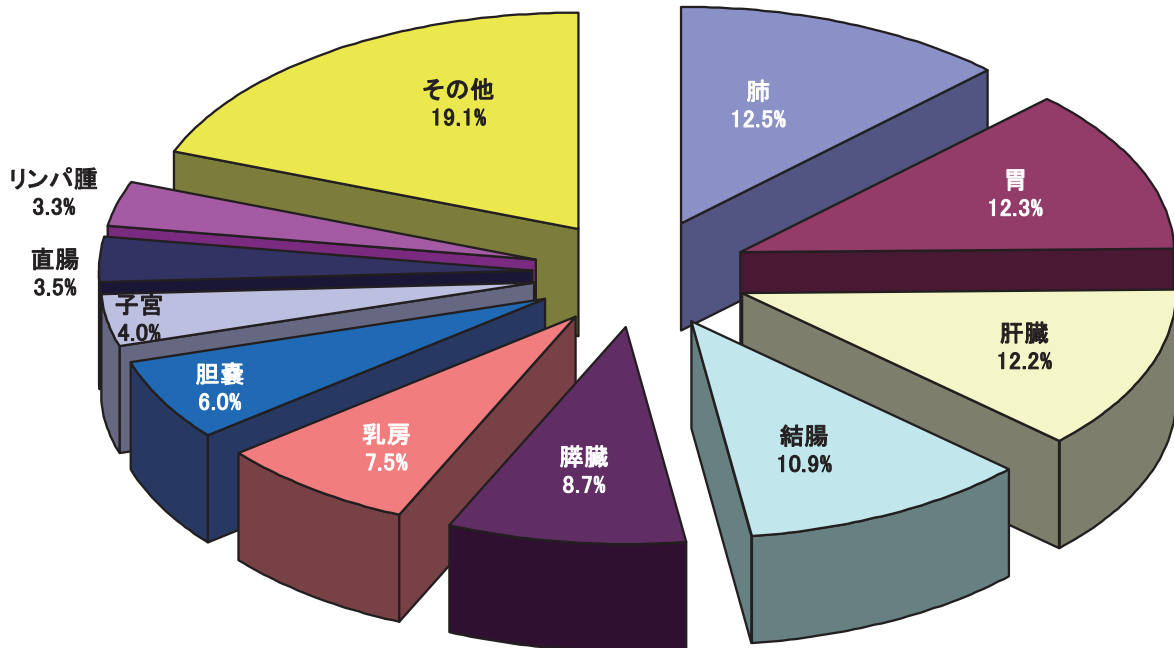
### (1) 悪性腫瘍死亡の部位別割合

(男性、2005年)



(死亡者数 4,610人)

(女性、2005年)



(死亡者数 2,987人)

(2) 悪性腫瘍死亡の部位別死亡者数と全体に占める割合（2005年）

(男性)

	登録数	割合 (%)
肺	1,059	23.0
肝 臓	735	15.9
胃	716	15.5
結 腸	284	6.2
膵 臓	279	6.1
前 立 腺	218	4.7
食 道	193	4.2
直 腸	180	3.9
胆 嚢	174	3.8
リンパ腫	114	2.5
そ の 他	658	14.3
合 計	4,610	100.0

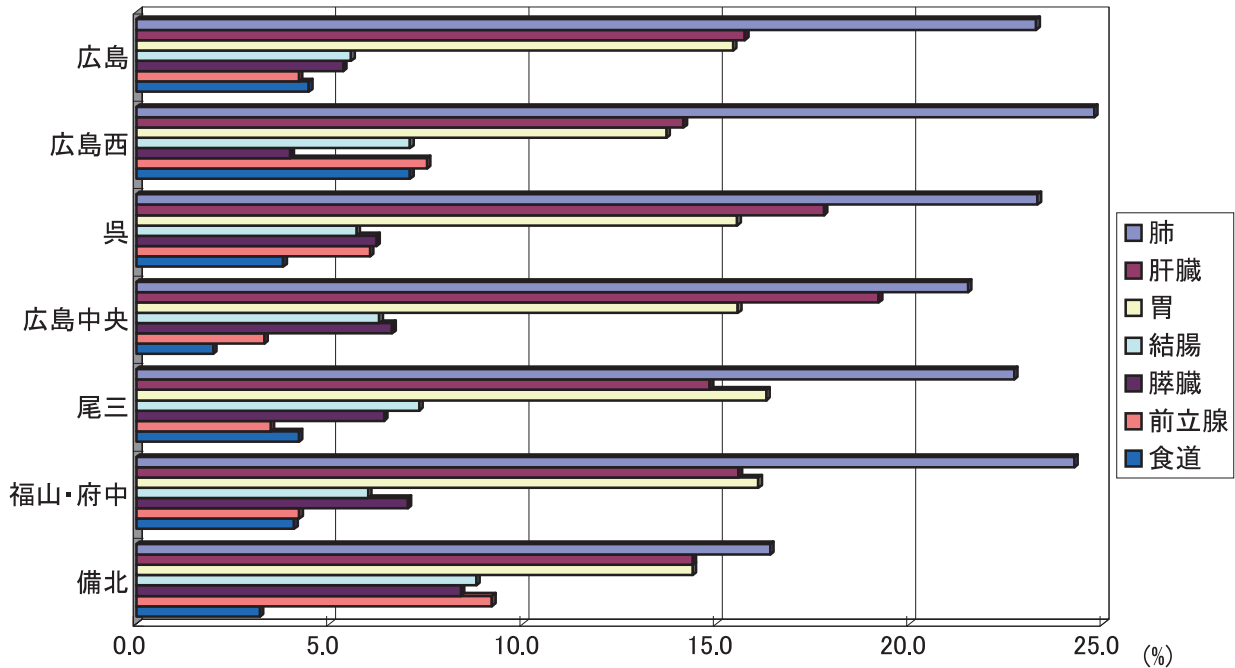
(女性)

	登録数	割合 (%)
肺	373	12.5
胃	368	12.3
肝 臓	364	12.2
結 腸	325	10.9
膵 臓	261	8.7
乳 房	225	7.5
胆 嚢	180	6.0
子 宮	119	4.0
直 腸	104	3.5
リンパ腫	98	3.3
そ の 他	570	19.1
合 計	2,987	100.0

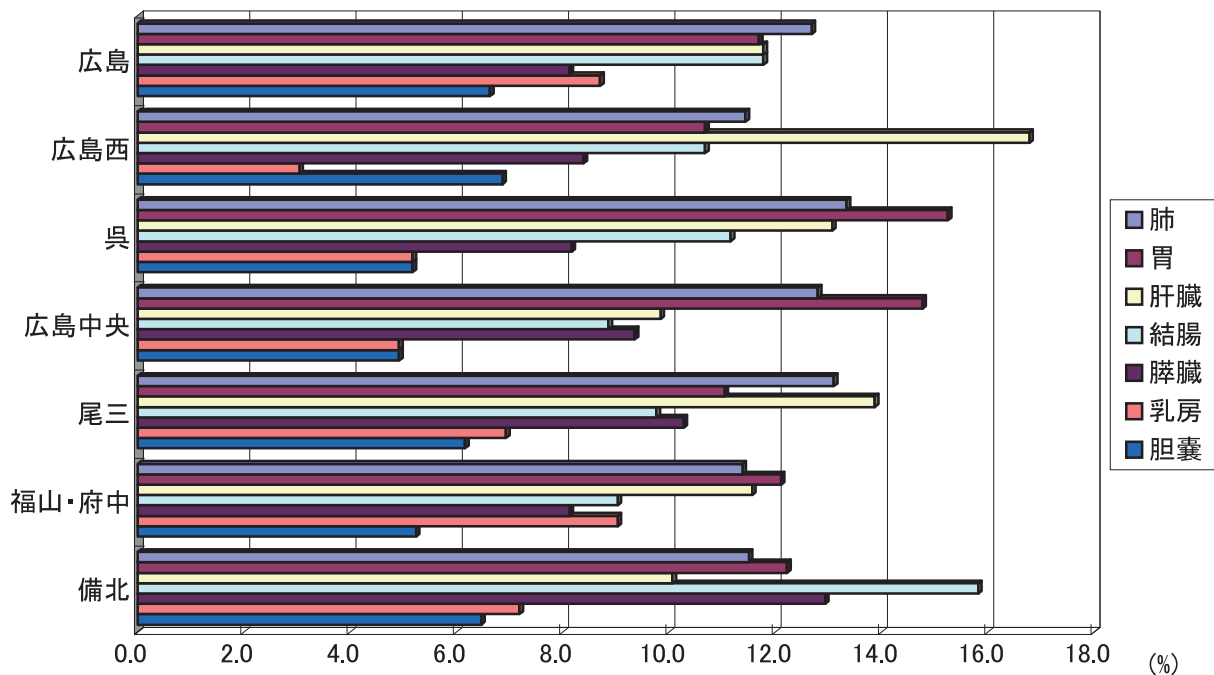
## 2. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍死亡の部位別割合の比較

### (1) 二次医療圏別にみた悪性腫瘍死亡の部位別割合

(男性、2005年)



(女性、2005年)





## (2) 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別死亡数と全体に占める割合

(男性、2005年)

医療圏 部 位	死 亡 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	448 (23.3)	56 (24.8)	135 (23.3)	65 (21.5)	124 (22.7)	190 (24.3)	41 (16.4)
肝 臓	303 (15.7)	32 (14.2)	103 (17.8)	58 (19.2)	81 (14.8)	122 (15.6)	36 (14.4)
胃	297 (15.4)	31 (13.7)	90 (15.5)	47 (15.6)	89 (16.3)	126 (16.1)	36 (14.4)
結 腸	107 (5.6)	16 (7.1)	33 (5.7)	19 (6.3)	40 (7.3)	47 (6.0)	22 (8.8)
膵 臓	103 (5.4)	9 (4.0)	36 (6.2)	20 (6.6)	35 (6.4)	55 (7.0)	21 (8.4)
前 立 腺	81 (4.2)	17 (7.5)	35 (6.0)	10 (3.3)	19 (3.5)	33 (4.2)	23 (9.2)
食 道	86 (4.5)	16 (7.1)	22 (3.8)	6 (2.0)	23 (4.2)	32 (4.1)	8 (3.2)
そ の 他	499 (25.9)	49 (21.7)	125 (21.6)	77 (25.5)	135 (24.7)	178 (22.7)	63 (25.2)
合 計	1,924 (100.0)	226 (100.0)	579 (100.0)	302 (100.0)	546 (100.0)	783 (100.0)	250 (100.0)

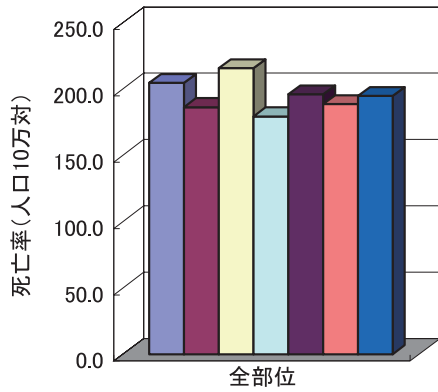
(女性、2005年)

医療圏 部 位	死 亡 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	153 (12.7)	15 (11.5)	49 (13.4)	26 (12.8)	51 (13.1)	63 (11.4)	16 (11.5)
胃	141 (11.7)	14 (10.7)	56 (15.3)	30 (14.8)	43 (11.1)	67 (12.1)	17 (12.2)
肝 臓	142 (11.8)	22 (16.8)	48 (13.1)	20 (9.9)	54 (13.9)	64 (11.6)	14 (10.1)
結 腸	142 (11.8)	14 (10.7)	41 (11.2)	18 (8.9)	38 (9.8)	50 (9.0)	22 (15.8)
膵 臓	98 (8.1)	11 (8.4)	30 (8.2)	19 (9.4)	40 (10.3)	45 (8.1)	18 (12.9)
乳 房	105 (8.7)	4 (3.1)	19 (5.2)	10 (4.9)	27 (6.9)	50 (9.0)	10 (7.2)
胆 嚢	80 (6.6)	9 (6.9)	19 (5.2)	10 (4.9)	24 (6.2)	29 (5.2)	9 (6.5)
そ の 他	344 (28.5)	42 (32.1)	105 (28.6)	70 (34.5)	112 (28.8)	185 (33.5)	33 (23.7)
合 計	1,205 (100.0)	131 (100.0)	367 (100.0)	203 (100.0)	389 (100.0)	553 (100.0)	139 (100.0)

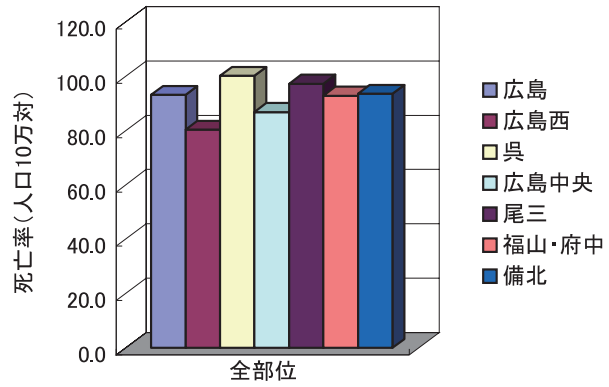
### 3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

#### (1) 二次医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡率（人口10万対）

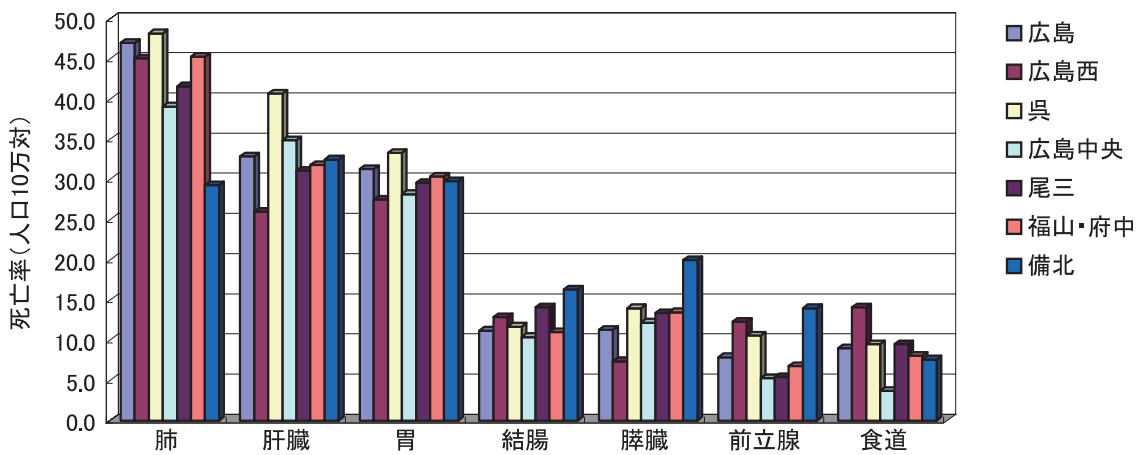
(男性、2005年)



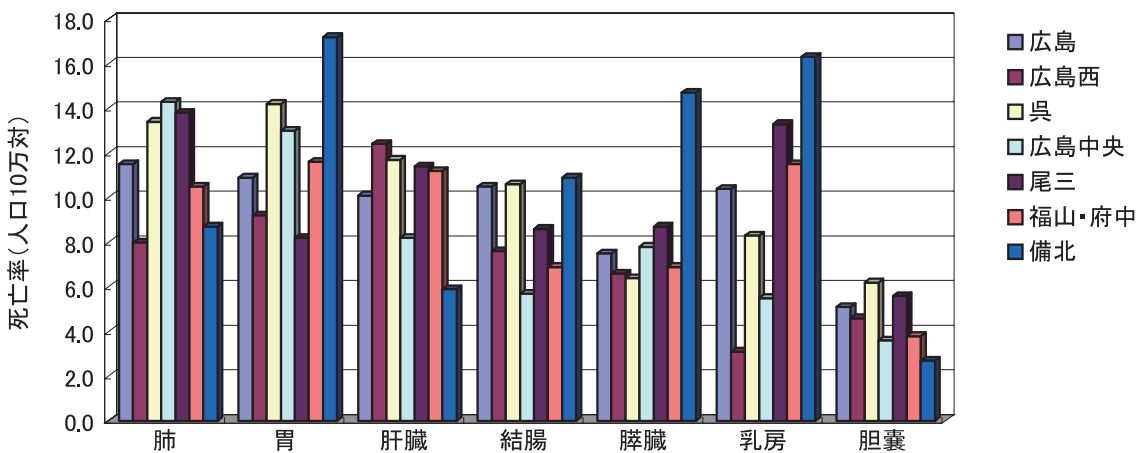
(女性、2005年)



(男性、2005年)



(女性、2005年)



(2) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

（男性、2005年）

	全 部 位		肺		肝 臓		胃	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	1,924	204.5	448	47.0	303	32.9	297	31.3
広 島 西	226	186.2	56	45.1	32	26.0	31	27.5
呉	579	215.6	135	48.2	103	40.7	90	33.3
広島中央	302	179.3	65	39.1	58	34.9	47	28.2
尾 三	546	196.0	124	41.6	81	31.1	89	29.6
福山・府中	783	188.6	190	45.3	122	31.8	126	30.4
備 北	250	194.8	41	29.3	36	32.5	36	29.8

	結 腸		膵 臓		前 立 腺		食 道	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	107	11.2	103	11.3	81	7.9	86	9.0
広 島 西	16	12.9	9	7.4	17	12.3	16	14.1
呉	33	11.7	36	14.0	35	10.6	22	9.5
広島中央	19	10.4	20	12.2	10	5.3	6	3.7
尾 三	40	14.1	35	13.4	19	5.4	23	9.5
福山・府中	47	11.0	55	13.5	33	6.8	32	8.1
備 北	22	16.3	21	20.0	23	14.0	8	7.6

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

(女性、2005年)

	全 部 位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	1,205	93.3	153	11.5	141	10.9	142	10.1
広 島 西	131	80.5	15	8.0	14	9.2	22	12.4
呉	367	100.3	49	13.4	56	14.2	48	11.7
広島中央	203	87.0	26	14.3	30	13.0	20	8.2
尾 三	389	97.4	51	13.8	43	8.2	54	11.4
福山・府中	553	93.0	63	10.5	67	11.6	64	11.2
備 北	139	93.7	16	8.7	17	17.2	14	5.9

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆 嚢	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	142	10.5	98	7.5	105	10.4	80	5.1
広 島 西	14	7.6	11	6.6	4	3.1	9	4.6
呉	41	10.6	30	6.4	19	8.3	19	6.2
広島中央	18	5.7	19	7.8	10	5.5	10	3.6
尾 三	38	8.6	40	8.7	27	13.3	24	5.6
福山・府中	50	6.9	45	6.9	50	11.5	29	3.8
備 北	22	10.9	18	14.7	10	16.3	9	2.7

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

#### 4. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万人対）

(男性、2005年)

	全 部 位		肺		肝 臓		胃	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,583	198.4	1,054	44.7	728	32.8	710	30.7
全 国	196,603	197.7	45,189	44.6	23,203	23.7	32,643	32.7

	結 腸		膵 臓		前 立 腺		食 道	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	283	11.9	278	12.4	218	—	192	8.6
全 国	13,436	13.4	12,284	12.6	9,265	8.5	9,465	9.7

(女性、2005年)

	全 部 位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	2,968	93.8	370	11.6	366	11.5	358	10.3
全 国	129,338	97.3	16,874	11.7	17,668	12.5	11,065	7.7

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆 嚢	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	324	9.5	260	7.8	224	10.0	180	4.9
全 国	13,685	9.3	10,643	7.5	10,721	11.4	8,741	5.4

資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

## 広島県腫瘍登録における悪性腫瘍の登録精度（I/M 比）

I/M 比とは、地域がん登録（臨床登録）では登録精度（カバー率）の指標として用いられ、罹患数を死亡数で除したものである。参考までに登録数を罹患数に近似して、 $I/M \text{ 比} = \text{登録数} / \text{死亡数}$  比として、医療圏別に I/M 比を算出した。

医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M 比）

	男性			女性		
	登録数	死亡数	I/M 比	登録数	死亡数	I/M 比
広島県全体	8,521	4,610	1.8	6,467	2,987	2.2
広島	3,267	1,924	1.7	2,681	1,205	2.2
広島西	477	226	2.1	334	131	2.5
呉	1,087	579	1.9	803	367	2.2
広島中央	584	302	1.9	453	203	2.2
尾三	608	546	1.1	529	389	1.4
福山・府中	368	783	0.5	302	553	0.5
備北	353	250	1.4	212	139	1.5

二次保健医療圏別の I/M 比は、男性、女性ともに福山・府中地区を除き比較的 I/M 比が高いが、福山・府中地区では0.5と I/M 比が低い。しかし、全登録数のうち医療圏不明のもの割合が約13.8%を占めていること、特に福山・府中地区において近年登録に協力いただいている医療機関は2施設であり、その2施設とも病理診断報告書には住所の記載がないことから、福山・府中地区の I/M 比が特に低く算出され、見かけ上登録率も低くなっている可能性が高い。（福山・府中地区として登録された症例は、他地区の医療機関からの登録か、あとから問い合わせにより住所が判明した症例である。）二次保健医療圏別の登録率の解釈には注意が必要である。